

広
報

かわづ

March 3
2013年 No.187

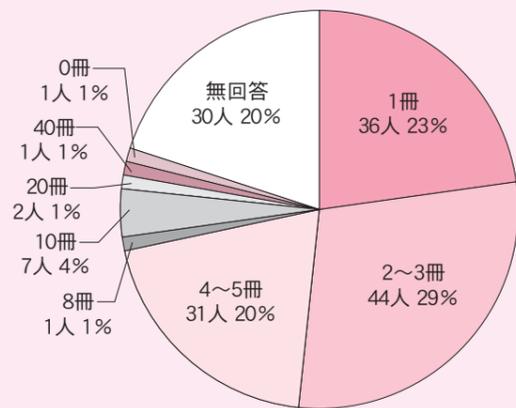
文化の家図書館が10周年を迎えました

民間広報協力員による図書館特集 2〜7ページ

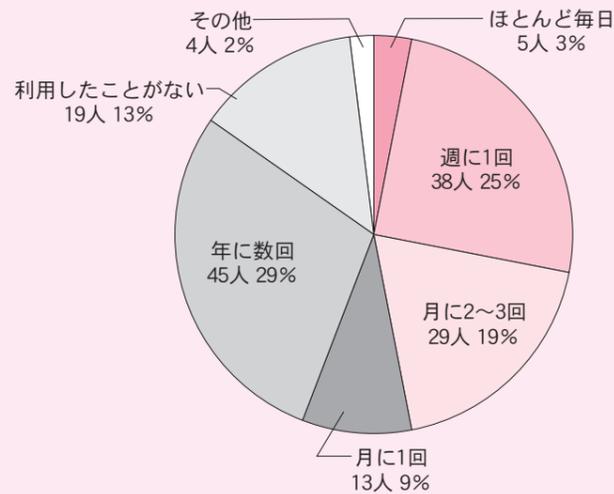
ひいらぎ
古川 柊さん 東小3年 見高浜
お母さんと一緒に図書館に本を
借りにきました。お母さんは2
〜3冊、私は5冊。読めなくて返
却してしまうこともあるけれど、
読書が大好きです。

【アンケート集計結果】

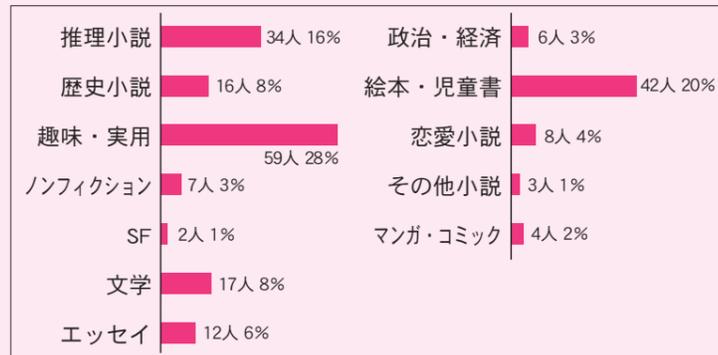
■ 月に読む本の冊数



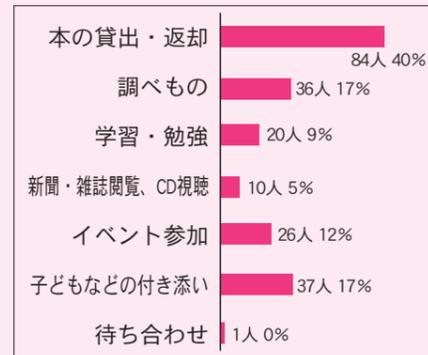
■ 図書館の利用頻度



■ 好きな本の分野 (複数回答あり)



■ 図書館の利用目的 (複数回答あり)



■ 回答数 153件

■ 性別 男性 60人 女性 93人

■ 年代

10歳未満	12人
10代	18人
20代	23人
30代	44人
40代	22人
50代	8人
60代	23人
70代	3人

■ 職業・在学

小学生	15人
中学生	7人
高校生	4人
自営業	31人
会社員・公務員	27人
専業主婦	31人
パート・アルバイト	20人
無職	10人
その他	8人

■ 居住地

西小学区	32人
東小学区	15人
南小川西地区	62人
南小川東地区	44人

10周年を迎えて 図書館アンケートを実施

第1章

町立文化の家図書館10周年 ◎民間広報協力員特集

文化の家図書館は、今年で開館10周年を迎えました。平成15年4月の開館以来、子どもからお年寄りまで多くの人に利用されています。民間広報協力員が、町民の身近な憩いの場所、図書館の魅力を集めます。



太陽の光がふりそそぐ開放的で明るい館内

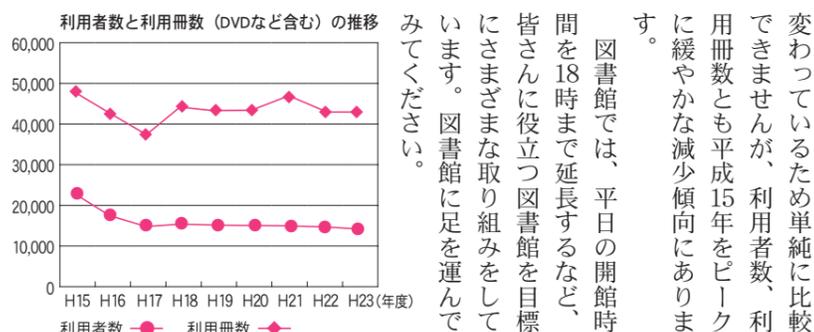


【河津町立文化の家図書館】
 開館時間／火曜～金曜 午前9時～午後6時 土曜・日曜 午後5時まで 休館日／月曜・祝日・月末日・特別整理期間 所在地／〒413-0512 河津町笹原78-4 教育委員会併設 ☎0558-34-1115
<http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp/>
 施設概要／延床面積490.52㎡ 木造平屋建て 閲覧席36席、インターネット用端末2台、視聴用TV2台、検索用端末1台、生涯学習室、読み聞かせ室
 蔵書数／31,609冊(一般図書18,584冊、児童書10,643冊、郷土資料554冊、参考図書119冊、雑誌1,101冊、ビデオ・DVD608点) 平成25年1月現在

アンケートでは、図書館に対する要望や意見を自由に書いてもらいました。多かったのは、「希望の本を購入してほしい」、「新刊や最新のDVDを入れてほしい」、「雑誌の種類を増やしてほしい」という要望です。しかしすでに図書館では、リクエストに応じて新しい本を購入したり、借りた本が図書館にないときは他の図書館から借りて用意するサービスを行っています。サービスの周知が充分にされていないことがわかりました。その他、「DVDの返却BOXがほしい」、「本を通して子どもとお年寄りが交流する機会をつくってほしい」、「夏の閉館時間を延長してほしい」といった要望。「木のぬくもり

なっているようです。月に読む冊数は、5冊までで全体の7割を占めます。しかし「無回答」もあり、それを含めて計算すると、2割の人が月にまったく本を読んでいると思われまます。好きな本は、「趣味・実用」が28%でトップでした。

アンケートでは、図書館に対する要望や意見を自由に書いてもらいました。多かったのは、「希望の本を購入してほしい」、「新刊や最新のDVDを入れてほしい」、「雑誌の種類を増やしてほしい」という要望です。しかしすでに図書館では、リクエストに応じて新しい本を購入したり、借りた本が図書館にないときは他の図書館から借りて用意するサービスを行っています。サービスの周知が充分にされていないことがわかりました。その他、「DVDの返却BOXがほしい」、「本を通して子どもとお年寄りが交流する機会をつくってほしい」、「夏の閉館時間を延長してほしい」といった要望。「木のぬくもり



第2章

自分だけの一冊を探しに 図書館へ行こう

文化の家図書館では、多くの人に利用していただけるようさまざまなサービスやイベントを用意しています。図書館での過ごし方や本の楽しみ方は人それぞれです。自分だけの一冊を探しに、図書館に出かけてみませんか。

気軽に聞いてください、本のこと

町民はもちろん、町内在勤や町外在住の人も文化の家図書館を利用できます。本を借りるときは「利用者カード」の登録が必要です。図書は1人5冊まで、15日間、雑誌とビデオ・DVDは1人3点まで、8日間借りられます。蔵書数は約3万1千冊で、開館時の1万6千冊から10年間で約2倍に増えました。絵本から小説、実用書、雑誌、ビデオ・DVDまで、さまざまなジャンルがそろっています。館内の本や資料は、検索システムを使って簡単に探すことができます。また、自宅のパソコンで図書館のホームページから本を検索することもできます。

借りたい本が貸出中のときは、予約をすることができます。館内に希望の本がない場合は、県立図書館や他市町の図書館から取り寄せたり、図書館で購入して貸し出したりすることもできます。「探している本が見つからない」、「資料を集めたい」など、本のことは気軽に職員に聞いてください。職員が、必要な本や資料を見つけてお手伝いをします。

貴重な資料は閉架書庫で

利用者の皆さんが普段見ることができ

るのは、「開架書庫」と呼ばれる場所にある本です。もうひとつ、「閉架書庫」と呼ばれる場所がカウンターの奥にあるのをご存知ですか。古い資料や貴重な資料、利用頻度が少なくなった本などがここに保管されています。一般の人は入ることはできないので、閉架書庫の資料を閲覧したり借りたい場合は、カウンターへ申し出て職員に書庫から持ってきてもらいます。（一部貸し出しできないものもあります）

閉架書庫には、百科事典や全集、統計資料、郷土資料、市町村史などのほか、昔使われていた古い教科書や、大型絵本・紙芝居、新聞、雑誌などが保管されています。新聞は半年間（伊豆新聞は1年間）、雑誌は3年間保存しています。

楽しいイベントで 本との出会いをサポート

読み聞かせ室では、ボランティア団体による子ども向けのおはなし会が毎週開催されています。絵本の読み聞かせをはじめ、紙芝居、手遊び、わらべうたなどを楽しむ人気のイベントです。「さくら会」、「はらべこおおむしの会」、「時間のはこぶね」の3団体が活動しています。さくらの会の宮崎玲子代表は「笹原」は、「会を立ち上げて8年になります。毎回、子どもに本を読む母親のような気持ちで読んでいます。読み聞かせに特別

陽向くん（2歳）は家で自分から本を手にするようになりました



読みたい本をすぐに探せる検索システム



読み聞かせに来た山本裕子さん・陽向くん・旺汰くん親子（見高入谷）



きれいに並べられた本棚



本の整理をするボランティアの小野さん



毎月変わる特集コーナーの展示作業

な技術はいらないので、多くの人に一緒に参加してほしいです」と話します。ほかに、「町の子育てグループ」「かわづっこ子育てねっと」による季節のおたのしみ会や、図書館主催の読書会やおはなし会など、図書館では、本との出会いをサポートする楽しいイベントが定期的に開催されています。開催情報は、広報かわづの図書館だよりや館内チラシでお知らせしています。

月末の休館日は館内整理の日

図書館では、毎月、月末日を館内整理日として休館し、本棚の整理や展示の入れ替えなど、開館中にできない作業を行っています。本棚の整理は、職員とボランティアが半日かけて、出し入れによって順番が入れ替わってしまった本を、背表紙に貼られたラベルの番号順にひとつひとつ手作業で並べかえていきます。ボランティアとして毎月参加している小野直美さん（下峰）は、「きれいに並べるのは根気のいる作業ですが、整理をしながら変わった本を見つけることもあり新発見があって面白いです」と話します。ボランティアは随時募集しています。

毎月変わる特集コーナーの展示は、季節や話題の本など、皆さんが関心を寄せてくれるようなテーマを考えて、関連本を集めて作っています。本を選ぶときの

ヒントやきっかけにしてみてくださいいかがでしょうか。

名称の由来を知って もっと身近な図書館に

文化の家図書館の名称は、昔谷津にあった図書館、「河津文化の家」に由来しています。石原式色覚異常検査表などを考案した眼科学者、石原忍先生（1879～1963）が開いた図書館です。

東京大学で石原先生の教えを受けた卒業生たちが昭和6年、「一新会」を発足し、谷津に「一新荘」という別荘を建て、先生に贈りました。先生は昭和21年に一新荘に移り住み、「河津眼科医医院」を開院。そして、眼科医として診察にはげむかたわら、村民の文化向上にも力を注ぎ、河津に図書館を作ることを決意します。東京の家を売ったお金で谷津にあった村役場の建物を買ひ、図書館「河津文化の家」を開きました。図書館には、新聞・雑誌をはじめ図書が2千冊ほどあり、村民に読書に親しんでほしいという先生の配慮で、誰でも自由に本を読み、借りることができたそうです。

文化の家図書館には、「一新会」から寄贈された本が石原忍文庫として置かれています。「多くの人に、本と触れ合い豊かな心を育んでほしい」。文化の家図書館には、そんな先生の思いが込められています。



閉架書庫に保管されている新聞



子どもたちが本と仲良くなるきっかけに（はらべこおおむしの会読み聞かせ）



笑顔で読み聞かせる宮崎さん



谷津コミュニティセンター入り口に建つ「河津文化の家跡」の碑



河津文化の家にて、右が石原先生（昭和36年、82歳のとき）
写真：朝日新聞社



石原先生の思いを引き継ぐ石原忍文庫

まちの出来事

河津中女子が7連覇

下田・河津間駅伝

第41回下田・河津間駅伝競走大会が1月20日、南小学校グラウンドから下田市の日本貨物急送前まで6区間23.825kmのコースで行われました。中学生から一般まで5部門に75チームが出場。町内チームは、河津中学校女子が1時間33分1秒の大会新記録で7年連続の部門1位。1区を4位通過したあと徐々に追い上げ、6区でトップに立って逃げ切りました。2区と6区は新記録の区間賞です。また、河津中学校男子が部門2位、オール河津が部門2位と健闘しました。



写真 Y-TANZAWA
河津中女子チームで2区を走った谷茉莉子さん

もちつきを体験する5年生



自分たちで収穫したもち米で

西小5年生 もちつき

西小学校5年生11人が1月22日、稲作体験で栽培したもち米を使ってもちつきを行いました。もち米は、上佐ヶ野の休耕田を利用して、自分たちで田植えや稲刈りをして収穫しました。稲作体験を指導した飯田重久さん宅で20kg6白をつき、あんやきな粉をつけてつきたてのもちを味わいました。残ったもちは、紅白に丸めて2~3個ずつ袋に入れ、在校生たちに配りました。

親子60人が人形芝居を観劇

図書館&子育てねっと主催イベント

文化の家図書館とかわづっこ子育てねっと主催の「肩掛け人形芝居」の上演会が2月1日、保健福祉センターで行われ約60人の親子が集まりました。ひとりの人形使いが、人形やハーモニカ、布、木魚などさまざまな道具を使い、肩からかけた小さな舞台上で日本の昔話を上演しました。参加した親子は、「おもしろかった、機会があればまた見たい」と感想を話しました。



布を使った仕掛けに喜ぶ子どもたち

歯科衛生士から歯ブラシの使い方の指導を受ける参加者



口腔ケアの大切さを学ぼう

お口若返り教室

口腔機能の向上を目的とした「お口若返り教室」が、1月11日から2月22日にかけて保健福祉センターで行われました。地域包括支援センターの介護予防教室のひとつです。最近よくむせる、飲み込みにくいといった口の悩みを持つ65歳以上の男女11人が参加。歯科衛生士、保健師、管理栄養士から、食生活も含めた口腔ケアの大切さや歯の磨き方などについて指導を受けました。

香水を手取るプロジェクトメンバーたち



オードトワレ河津桜

河津桜イメージし香水を開発

河津オンリーワンプロジェクト

河津桜の華やかさとあでやかさをイメージした香水「オードトワレ河津桜」が2月5日、第23回河津桜まつりの開幕に合わせて発売されました。町内の女性有志らがつくる「河津オンリーワンプロジェクト」が開発したオリジナル商品の第1弾。リーダーの町観光協会、島崎博子事務局長は、「多くの女性に使ってほしい。第2弾は温泉ミストを考案中」と話しました。

3期目、岩崎さんに委嘱状

人権擁護委員委嘱式

人権擁護委員の委嘱式が2月6日に町長室で行われ、再任で3期目の岩崎幸夫さんに相馬町長から委嘱状が交付されました。任期は3年間。人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、人権への関心を広める啓発活動を行うほか、町の人権相談で町民からさまざまな相談を受けています。岩崎さんは「これからも、人権擁護の啓発、普及に努めていきたい」と抱負を述べました。



相馬町長から委嘱状を受け取る岩崎さん

町内口ケにエキストラ200人

吉本興業 地域発信型映画

吉本興業の地域発信型映画の撮影が、1月25日から27日にかけて町内で行われました。主演はお笑いコンビ「ペナルティ」のヒデさん。撮影は、河津桜並木や足湯、峰温泉大噴湯公園など町内20カ所で行われ、エキストラを含め町民延べ約200人が出演しました。映画は、第5回沖縄国際映画祭(3月23日~30日)で上映後、町内でも春以降に上映される予定です。



助監督から撮影の説明を受ける町民の出演者とエキストラたち
主演のヒデさん(中央)



図書館だより

No.119

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00~18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝休日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
日曜日 14時30分～
3月17・24日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらべこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
(木曜日)
3月7・14・21日
幼児向け 14時30分～15時
(第3木曜日)
3月21日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
木曜日 15時50分～16時20分
3月7・14・21日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

池波正太郎全集がそろいました

戦後を代表する時代小説・歴史小説作家、池波正太郎の全集、「完本池波正太郎大成 全30巻」がそろいました。『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人・藤枝梅安』『真田太平記』など、戦国・江戸時代を舞台にした時代小説は、年代性別を問わず多くの人に愛されています。池波ファンもそうでない人も、ぜひ手に取ってみてください！



完本池波正太郎大成 全30巻

第148回 芥川賞・直木賞決定

第148回芥川賞・直木賞の選考会が1月16日に行われ、芥川賞に黒田夏子さんの『abさんご』、直木賞に朝井リョウさんの『何者』と安部龍太郎さんの『等伯』が選ばれました。『abさんご』は横書きで平仮名を多用した独特な形式。『何者』は大学生の就職活動をモチーフに、『等伯』は実在の絵師・長谷川等伯（信春）を描いています。



朝井リョウさんの『何者』

冬の図書館日記

今回で3回目となる『大人のための読書会』が1月27日に生涯学習室で行われ、11人が受講しました。講師に鈴木基河津中学校長を迎え、太宰治の「富嶽百景～富士には月見草がよく似合ふ～」を題材に、太宰治の様々なエピソードや魅力について語り合いました。



富嶽百景を収録、太宰治全集

語りかけから、始めよう。と き：3月28日(木)13時～
場所：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成24年11月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
いちばん長い夜に	乃南 アサ	新潮社
こちら弁天通り ラッキーロード商店街	五十嵐 貴久	光文社
カウントダウン・メルトダウン 上・下	船橋 洋一	文藝春秋
につぼん全国百年食堂	椎名 誠	講談社
必ず役立つ震災食	石川県栄養士会編	北國新聞社

書名(児童書)	著者名	出版社
おひなさまのいえ	ねぎし れいこ/作 吉田 朋子/絵	世界文化社
どうしよう!	アイリーン・ローゼンタール/文 マーク・ローゼンタール/絵	クレヨンハウス
ミヤマ物語 第3部	あさの あつこ	毎日新聞社
とりつかれたバレリーナ	斉藤 洋/作 かたおか まなみ/絵	あかね書房
心霊スポットへようこそ 7巻～9巻	山口 理/作 伊東 じゅん子/絵	いかだ社

フレッシュ 野球大好き 信金くん

282

鈴木 涼介さん
すずき りょうすけ
谷津 たびや
23歳 O型 おうし座
三島信用金庫伊豆高原支店 勤務



三島信用金庫伊豆高原支店に勤務して1年になる鈴木涼介さん。窓口で受け付けた預金や振り込みの手続きを、後方で処理する仕事を担当しています。

「最初はいろいろな係を経験して知識を増やしていかないと」と鈴木さん。普段から気づいたことや処理の仕方をメモし、同じことを先輩に聞いたと言われたりしないようにしているとか。また、正しい日本語を使うことを心がけ、お客さんへの敬語はもちろん、重要な説明からちょっとした世間話まで、「信用金庫の人があんなことを言っていた」と後で思い出しもらえるように

「目標は理想の大人になること」と話す鈴木さん。「自分が子どものころの23歳はもっと大人だった気がします。物事を一つ一つ冷静に考えて行動できる大人になりたい」。自分磨きは、まだ始まったばかりです。

【取材】土門ゆきさん(民間広報協力員)

うな会話を意識しているそうです。

趣味は、小学生から続けている野球。三島信用金庫の野球部と見高浜のソフトボールチーム、そして下田市の草野球チームの3チームに所属し、シーズン中は週末、ほとんど練習や試合で汗を流しています。

「目標は理想の大人になること」と話す鈴木さん。「自分が子どものころの23歳はもっと大人だった気がします。物事を一つ一つ冷静に考えて行動できる大人になりたい」。自分磨きは、まだ始まったばかりです。

連載 歴史の散歩道 天城のみちすがら 第三話

御礼杉

天城山中を歩くと樹齢100年を超える杉の大木に出くわす。亭亭として中天を抜き、ほかの木々を睥睨している。「御礼杉」である。

天城山が天領として徳川幕府に支配され始めたのは慶長年間(江戸時代初期)。やがて江戸文化は爛熟期を迎え、果てしなく伸びる都市は建築資材を求めた。幕府はそれまで放置していた天城の森林資材に厳しい規制を考えた。「天城九制木」制度である。杉、ヒノキ、マツなど9種は制木とされ、公用以外は伐採が禁止された。これ以外の雑木は領民が自由に伐採することが許されたが、伐採したあとに御礼として杉の苗を植えたものが現在の「御礼杉」だ。古文書には「雑木をとった跡には必ず杉の木を植えること」とあるが、実際は冥加植栽の形をとり、なかば強制的に植え



右 寒天御礼杉園地 左 梨本本谷入の中間業御礼杉園地

させた幕府のかっこいい造林政策ではなかったか。多くあった御礼杉も戦時に濫伐され、難をのがれたものが数カ所残っている。天城山の歴史とともに後世に残し伝えていきたい。

文・稲葉 修三郎

稲葉 修三郎 いなば しゅうざぶろう 1926年生まれ 86歳 川横 てっぽう
町の郷土史研究の第一人者 文芸かわづ編集長、静岡県ふるさと学士、賀茂地区生涯大学養学園顧問、河津町ふるさと歴史研究会顧問、かわづふるさと案内人会顧問。新聞・雑誌の執筆、テレビ・ラジオの出演など多忙を極める。

桜並木を歩く参加者たち



早春の伊豆を歩く
河津桜ツアーデーマーチ

早春の伊豆を歩く、第15回記念河津桜ツアーデーマーチが2月9、10日に町内で行われ、10〜30kmのコースに延べ793人が参加しました。
2日間とも南小学校体育館をスタート。初日は、桜並木や見高入谷、稲取・今井浜の海岸線を歩く伊豆東浦路コース。2日目は、河津川沿いを歩き河津七滝や佐ヶ野遊歩道をめぐるジオサイトコースです。見高入谷高原温泉と河津



河津七滝遊歩道を歩く参加者たち

第23回河津桜まつりが2月5日に開幕し、河津桜観光交流館でオープニングセレモニーが行われました。テープカットには、観光関係者ほか、わかば保育園の園児やバガテル公園のガッテルくんも参加し、風船を飛ばして開幕を祝いま



2月19日、開花宣言
満開の河津桜に期待
第23回河津桜まつり

した。
昨年、13年続いた花見客100万人が途絶えてしまった桜まつり。今年も開花の遅れが心配されましたが、実行委員会は2月19日に開花宣言を発表。町中をピンク色に染める満開の桜が待たれます。



写真上 開幕を祝うセレモニー
写真下 2月19日に開花宣言した河津桜



桜まつり人気イベント
B級ご当地グルメ大集合

河津桜まつりのイベント「B級ご当地グルメ大集合」が、2月9日から11日にかけて河津桜観光交流館横の駐車場で開催されました。富士宮やきそば(富士宮市)やみしまコロッケ(三島市)、イカメンチ(熱海市)など馴染みのB級グルメはもちろん、今年は中津唐揚げ(大分県中津市)、浜松餃子(浜松市)、裾野餃子(裾野市)などが初出店し、多くの来場客でにぎわいました。町内からは、商工会のわさび肉まんやバガテル公園のロールケーキが出店しました。



行列ができた富士宮やきそば



にぎわった会場

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日時 4月1日(月) 13時30分~15時30分
4月15日(月) 13時30分~15時30分
場所 保健福祉センター

■育児相談

日時 4月2日(火) 9時30分~11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談
持ち物 母子健康手帳

■母親学級(予約制)

第1課 4月3日(水) 13時30分~16時
第2課 4月17日(水) 9時30分~13時30分
場所 保健福祉センター 2階
内容 第1課 もく浴実習、歯科保健など
第2課 妊婦体操・呼吸法、分娩の準備、妊娠中の食生活など
持ち物 母子健康手帳 動きやすい服装でお越しください。

■きっかけ健診(要予約)

日時 4月21日(日) 8時~受付
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 30歳代の人(郵送でお知らせ)
申込 3月18日(月)から受付開始
先着70人まで
負担金 1,500円

●今月のテーマ
ゲートキーパーをご存知ですか?

保健福祉課 ☎34-1937

「ゲートキーパー」という言葉を聞いたことがありませんか? ゲートキーパーとは、職場や家庭の自殺予防対策として、家族や友人・同僚など身近で悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。
日本の自殺者数は平成10年から急増し、3万人を超え以後高止まりの状態が続いています。静岡県では、毎年800人前後の人が自殺で亡くなっています。これは交通事故死亡者数の約3〜5倍の数です。男性が女性の約3倍で、50歳代男



ゲートキーパーについて紹介したDVDや手帳

性の死亡率が最も高く、40〜60歳代の男性が全自殺者の約4割を占めています。自殺の背景には、さまざまな要因があるとされ、複数の要因が複雑に絡み合っており、心理的に追い込まれた末に自殺に至ることが多い

ようです。自殺を考えている人の多くは、自殺の危険性を示す何らかのサインを発しています。そのため、周囲の人がそれらのサインに気づき、適切な支援につなげていくことが自殺予防に有効とされています。
3月19日(火) 13時30分から、保健福祉センターで「ゲートキーパー養成講座」を開催します。(3月15日(金)までに保健福祉課に申し込んでください)自殺で亡くなる人を一人でもなくすように、地域の皆さんも一緒に取り組みましょう。
保健福祉課 飯田 敦子 保健師

基本チェックリスト実施の流れ

【基本チェックリストとは】

自分の生活や健康状態をチェックし、健康づくり、介護予防に役立つ質問票です。運動・口腔・栄養などに関する質問に「はい」「いいえ」で答えることで、生活機能(日常生活で必要となる機能)の状態をチェックできます。

【対象者と返送方法】

介護認定を受けていない65歳以上の方が対象です。「基本チェックリスト」を記入して、3月31日までに返送してください。

【生活機能の低下が認められた人は】

基本チェックリストの結果、生活機能の低下が認められ、介護予防の取り組みが必要と判断された人は、町が実施する運動・口腔などの介護予防教室に参加できます。

介護予防のための
基本チェックリスト

65歳以上を対象に、介護予防のための基本チェックリストを実施します。町から郵送された基本チェックリストを記入して、同封の返信用封筒で返送してください。

提出期限 3月31日(日)まで

【問い合わせ】

地域包括支援センター ☎34-1938

ひとの動き

戸籍だより

(1月1日～31日届出)

相談

日本年金機構出張相談

日時 4月12日(金)
9時30分～11時30分 13時～14時
場所 下田市役所(要予約)
問 下田市役所 国保年金係 ☎22-3922

暮らしなんでも相談

日常生活で起こるトラブルや悩みごと、困ったことなど、どこに相談すればよいか分からないときは、ライフサポートセンターしずおかの「暮らしなんでも相談」をご利用ください。
相談ダイヤル ☎055-922-3715
受付時間 平日9時～17時
問 ライフサポートセンターしずおか 東部事務所 ☎055-922-3715

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日時 3月25日(月) 13時30分～1人20分程度 団体不可
場所 役場町長室
予約受付 3月18日(月)～22日(金)
問 まちづくり推進課 ☎34-1924

林業に従事していた人へ

林業退職金共済制度(林退共)に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。以前林業の仕事をしていたが、自身が林退共へ加入していたかわからない人についてもお調べします。各種手続きの必要が生じた場合は、できる限りの範囲で速やかに対応しますので、ぜひご相談ください。
問 (独)勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2887

収入印紙の取り扱い開始

町は、4月から収入印紙の取り扱いを始めます。これにより、パスポート申請に必要な収入印紙と県の収入証紙を同じ場所で購入できるようになります。
販売場所 庁舎1階 会計室
販売時間 8時15分～17時
※収入印紙と県の収入証紙は用途が異なりますので、事前に確認してお買い求めください。
問 会計室 ☎34-1921

「山火事予防運動」実施中

県は、2月から3月にかけて「山火事予防運動」を県内全域で実施しています。空気が乾燥する冬から春先は、山火事発生の最危険期です。発生原因のほとんどが、たばこ・たき火など、人の火の不始末です。一人一人が気を付ければ山火事は防ぐことができます。山火事から大切な森林を守りましょう。
問 県交通基盤部 森林整備課 ☎054-221-2670

地震保険に入りませんか

地震保険は、政府と損害保険会社が共同で運営する公共性の高い保険で、地震・噴火・津波による居住用の建物とその家財の損害を補償します。
問 (一社)日本損害保険協会 そんぽADRセンター静岡 ☎0570-022808

国税専門官の採用試験

募集職種 国税専門官
受験資格 ①昭和58年4月2日から平成4年4月1日生まれの人 ②平成4年4月2日以降生まれの大卒者(見込み含む)、または同等の資格があると認める人
申込期間 4月1日(月)～11日(木)
試験日 1次試験 6月9日(日) 2次試験 7月16日(火)～23日(火)の指定日
問 名古屋国税局人事第二課試験係 ☎052-951-3511(内線3450) http://www.nta.go.jp/nagoya

NHK学園入学生・受講者募集

通信制の高等学校普通科(3年制)の入学生および生涯学習通信講座の受講者を募集します。
願書・申込受付 高等学校普通科 4月30日(火)まで 生涯学習通信講座 通年
問 NHK学園 ☎042-572-3151 案内書請求フリーダイヤル ☎0120-06-8881

JICAボランティア募集

国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊とシニア海外ボランティアです。
募集期間 4月1日(月)～5月13日(月)
体験談&説明会 4月6日(土) 14時～ 三島市民文化会館 4月13日(土) 10時30分～(シニア) 14時～(青年) 静岡パルシェ 7階会議室
問 (公社)青年海外協力協会中部支部 ☎052-459-7229

下田警察署に松崎警察署が統合

4月1日から下田警察署に松崎警察署が統合され、松崎警察署の名称が「下田警察署松崎分庁舎」となります。今回の統合は、下田警察署(本署)と松崎分庁舎が、人員・装備資機材などを相互に補完するなど一体的運用により、災害対策や事件事故への対応強化を図ることを目的としています。下田警察署の業務に変更はありません。松崎分庁舎も警察署としての業務は原則継続されます。
問 下田警察署 ☎27-0110 松崎警察署 ☎42-0110

下田地区消防組合に西伊豆・松崎が加入

4月1日から下田地区消防組合(下田市・河津町・南伊豆町)に西伊豆町と松崎町が加入し、新たな下田地区消防組合がスタートします。統合によるスケールメリットを活かし、消防体制の充実強化を図り、地域の安心・安全の向上に努めます。119番通報の受付、消防車・救急車の出動、各種届出書の受付業務などは、今までどおり行います。
問 下田・西伊豆地区消防救急広域化協議会事務局(下田消防本部内) ☎22-1829

「道路ふれあい月間」標語募集

国土交通省は、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路の正しい利用や道路愛護活動の推進に努めています。この一環として、平成25年度「道路ふれあい月間」推進標語を募集します。応募方法など詳しくはホームページをご覧ください。
応募期間 3月31日(日)まで 必着
問 国土交通省道路局道路交通管理課 ☎03-5253-8111 http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000318.html

6病院で「ふれあい看護体験」参加者募集

「ふれあい看護体験」は、住民に保健医療福祉施設がドアを開き、見学や簡単な看護体験、関係者との交流などを行うイベントです。
応募方法 郵便往復ハガキに次の事項を記入して、希望施設のふれあい看護体験係へ直接申し込んでください。
往信裏面 ①希望施設名と希望日 ②住

所 ③氏名(フリガナ) ④年齢 ⑤性別 ⑥職業(学生・事務職など) ⑦電話番号 ⑧洋服サイズ ⑨応募の理由 ⑩体験を何で知ったか
返信表面 ①住所 ②氏名
応募締切 4月22日(月) 必着
問 県ナースセンター ☎054-202-1761 http://www.shizuoka-na.jp/

募集施設	日時	1日の受入人数	住所
下田メディカルセンター	5月13日(月)～17日(金) 9時～16時	4	〒415-0026 下田市6丁目4-10
伊豆東部総合病院	5月25日(土) 9時～15時30分	6	〒413-0411 東伊豆町稲取17-2
熱川温泉病院	5月7日(火)～31日(金) 8時30分～16時	4	〒413-0304 東伊豆町白田424
伊豆今井浜病院	5月28日(火) 9時～16時30分	5	〒413-0503 河津町見高178
ふれあい南伊豆ホスピタル	5月15日(水) 9時30分～16時	4	〒415-0151 南伊豆町青市848
西伊豆病院	5月13日(月)～18日(土) 8時40分～17時40分	3～4	〒410-3514 西伊豆町仁科138-2

伊豆ならんだの里「河津平安の仏像展示館」2月20日オープン 産業振興課 ☎34-1946



谷津南禅寺の仏像と歴史 最終回

信仰の歴史を今に伝える破損仏

南 禅寺の仏像24体のうち半数以上は、手足や顔の一部が失われた破損仏です。今まで堂内の格子戸内に仏像の断片とともに納められていましたが、新しい仏像展示館では一体一体展示されています。形を失ってもなお、人々の信仰の対象として大切に守り伝えられてきた仏像を、間近で見ることができます。



人口と世帯

(2月1日現在)

人口	7,927人	前月比(-14)
(男)	3,825人	
(女)	4,102人	
世帯数	3,325世帯	前月比(-4)

